

総合型選抜対策講座②

文教大学 国際学部 国際観光学科

(課題遂行型出願向け)
調査・分析の進め方について

2022年7月17日 (日)



対策講座 (1) ～ (4) の予定

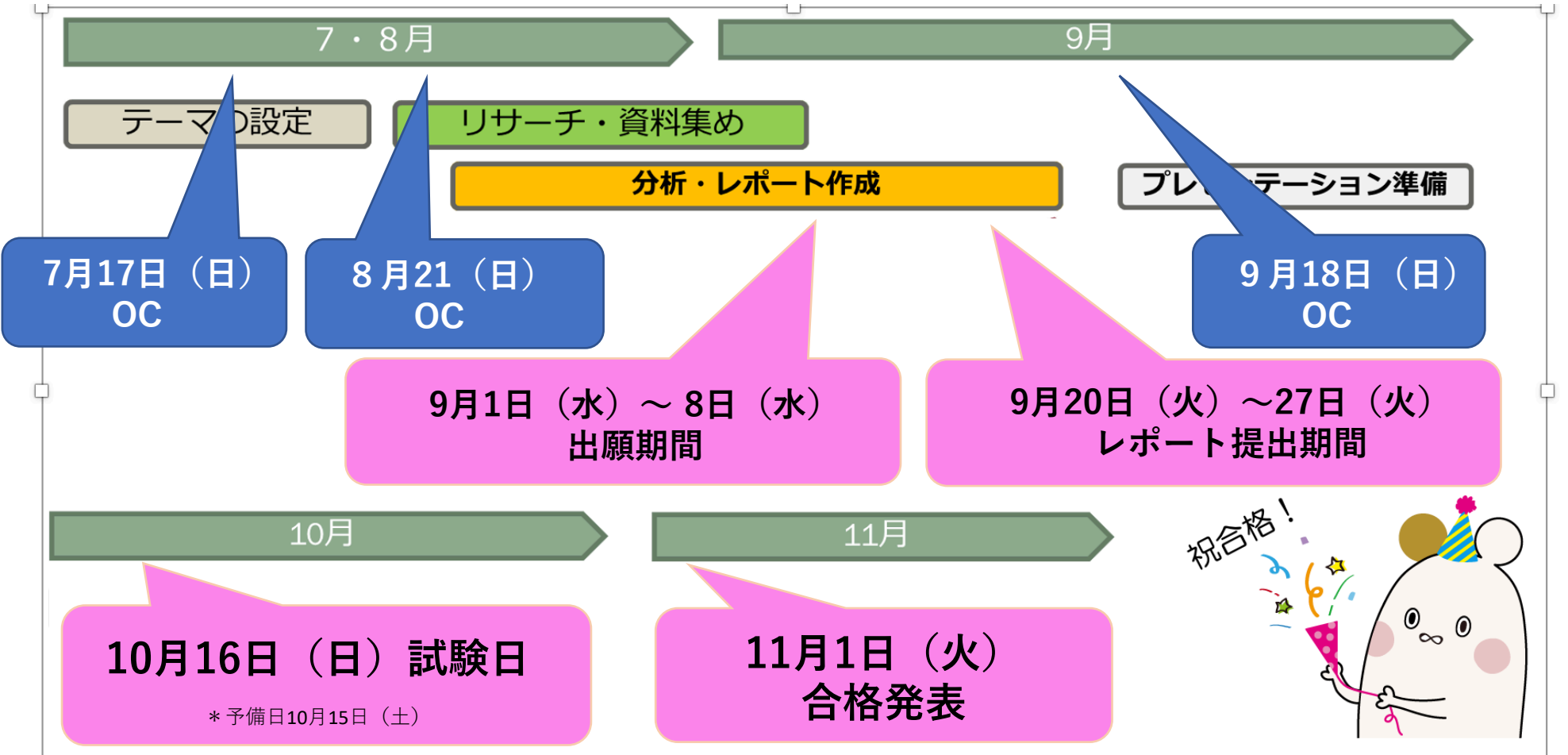
6月26日 (日) : (1) テーマの選び方・取り組み方

7月17日 (日) : (2) 調査・分析の進め方

8月21日 (日) : (3) レポートの書き方・まとめ方

9月18日 (日) : (4) 試験当日対策

合格までのスケジュールと準備



今日のコンテンツ

- ▶ 調査について
- ▶ 資料収集について
- ▶ 分析について

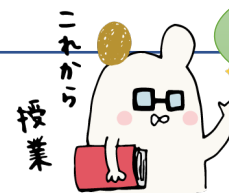
どんな学生を求めているのか？

アドミッション・ポリシーとは？

求める学生像

【国際観光学科】

1. 旅行、宿泊、交通などの観光ビジネスや地域づくりに関心を持ち、国際観光を通じて社会に貢献したいという意欲を持つ人
2. 基礎的なコミュニケーション能力を有している人
3. 国際観光や地域づくりにかかわった経験がある人



「入学者受け入れ方針」のこと

学んでほしい内容

【国際観光学科】

1. 世界の地理歴史、政治経済、文化、言語に関する基礎知識
2. 自分の考えをまとめ相手に伝えるための思考力や表現力
3. 観光や地域にかかわる体験や学習経験

総合型選抜の出願資格として、アドミッション・ポリシーに賛同していただくことが前提となります。

総合型選抜（課題遂行型）って何？

課題選定
(テーマ選び)



調査・データ収集



レポート提出・発表

大学生に求められる基礎的能力の
レベルアップ！

この入試では、国際学部でリーダーとして活躍してくれる人、
社会に出て活躍してくれる人を求めています！

Q.なぜ調査・分析が必要なのか？



設定した課題を解決する方法を考えるため

* 課題とは何か、というところ…

例) 訪日観光客を増やすには？

* はじめに大まかなテーマ（課題）を決めてから
調査の計画を練ることをおすすめします！

1) 調査のポイント

- 自分でテーマを設定し、その問題解決に向けた行動を定めること
- 現状や状況を把握し、分析すること

2) 資料収集のポイント

- 客観的な資料を用いて、状況を分析すること
- 客観的な資料を用いて、問題への解決策や手段についての自分の主張を裏付けること

1. 調査について



調査の方法

1. インタビューによる取材
2. アンケート調査
3. 現地への訪問

*コロナ禍なので、今年度は基本的に、観光庁などのデータやアンケート調査のデータなどを活用してください。

*調査を実施する場合は、オンラインでの調査など、非接触の方法で行うことをおすすめします。

1. 事前に面談の約束を取り付けておくこと。
2. インタビューを通じて明らかにしたいことを決めておくこと。
3. あらかじめ質問事項を用意しておくこと。

インタビューは「教えてもらいに行く」のではなく、「情報を集めること」と、「自分の考えがズレていないか確認しに行く」ものと考えておく方が良いでしょう。

1. アンケート票は A 4 で1枚程度にすること。
2. 「自由に書いてください」と質問するのではなく、「はい、いいえ」や「5段階評価で○を付ける」といった質問の方が答えてもらいやすい。
3. アンケート調査は、「知らないことを教えてもらう」のではなく、「自分の考えがズレていないかを確認するもの」です。

1. 事前に訪問する場所について、良く調べておきましょう。
2. 何を見てくるのか、何を調べてくるのかを明確にしてから行きましょう。
3. 沢山写真を撮ってきましょう。
4. あまり遠方に行くのではなく、何度もいける場所を選んでおいたほうが便利です。

1. 「見てきたことの報告」にならないこと。
2. 「何のための調査なのか（目的）」を忘れないこと。
3. 「なぜその調査場所を選んだのか」「なぜその人にインタビューしたのか」、その理由を明確にすること。

2. 資料収集について



1. 図書館
2. インターネット

1. 個人の「ブログ」や「ウィキペディア」は使わないこと。
2. どのデータを集めれば良いのか、をまず考えること。
3. データの出典を明らかにすること。
4. 集めたデータを説明しただけ、にならないこと。

1. 「白書」や「統計資料」

例：開発協力白書、国際観光白書、環境白書、経済白書等

2. 雑誌や新聞記事

例：新聞社が出版している雑誌や過去の新聞記事等

3. 専門的な本

例：環境問題、社会問題、観光産業に関するものなど、様々なテーマに関連した本があるはずです。

- 総務省統計局 <http://www.stat.go.jp/>

- 国土交通省 観光庁

<http://www.mlit.go.jp/kankocho/siryou/index.html>

- 日本政府観光局（J N T O）

http://www.jnto.go.jp/jpn/statistics/data_info_listing/index.html

- 経済産業省

<http://www.meti.go.jp/statistics/index.html>

他にも、国や県など行政機関のHPで統計資料を見ることができます。

1. キーワードを複数入力してみる 例：「海外 食料 輸入」
2. なるべく「出所」がシッカリしているデータを活用すること
3. 様々なキーワードを入れてみる



Google 海外 食料 輸入

すべて 画像 ニュース ショッピング 地図 もっと見る ▼ 検索ツール

約 640,000 件 (0.62 秒)

農林水産省/(1)世界の食料事情と農産物貿易交渉 イ 我が国の農産物 ...

 www.maff.go.jp/wpaper/w_maff/h18_h/trend/1/t1_1_1_02.html ▼

我が国の農産物輸入は、円高の進展や世界的な貿易自由化の流れのなか、国内の食料需要の増大、食生活の多様化の進展等を背景に、質・量ともに大きく変化を伴いながら増加し、2005年には4兆7,922億円、2006年には過去最高となる5兆411億円に達して ...

食品を輸入して販売したい | 食品営業はじめてナビ - 東京都福祉保健局

 www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shokuhin/eigyounavi/import/ ▼

このページを見てほしい方。例えば ... 海外の知り合いから食品を購入して、国内で販売したい；手荷物で持ち込める量だけ食品を輸入して販売したい；インターネットで海外のサイトから食品を輸入して販売したい。など ...

これは楽しい！外国のスーパーマーケット気分になれる輸入食品店5選 ...

 retrip.jp > エリア一覧 > アジア > 日本 > 関東地方 > 東京 ▼

2015/09/15 - ... 大きさ・商品数・カラフルさ全てが日本のスーパーの5倍くらいありますよ！海外旅行では必ず現地のスーパーでのお買い物を楽しみたい方も多いと思います。今日は日本でもそんな外国の商品が手に入る「輸入食品店」をご紹介します！

3. 分析について



課題文

グローバル化の道を行ってきた日本の観光を今後も発展させていくための方法と課題について、根拠となる資料を用いて具体的に提案してください。提案にあたっては各自でテーマを設定し、その概要を説明し、**【課題作成のポイント】**を参考に論じてください。



- ✓ その方法を提案する理由が明確に述べられているか
- ✓ その方法が有効だと思う根拠についてデータが示されているか



考えるポイント①テーマを考える

1. 皆さんの考える日本の観光の発展の姿・あり方とはどのようなものでしょうか。
2. その姿・あり方に近づくには、どのような課題があり、それを解決する方法はどのようなものがあるでしょうか。
3. 皆さんは、なぜその方法が妥当であると思うのか、その理由や根拠を示す資料を用意しましょう。



考えるポイント②具体的なテーマにする

例えば、訪日外国人観光客を増やすことが観光の発展につながる

1. 単に「訪日外国人観光客」を増やす方法を提案するのではなく、どこの国の誘客を考えるのか。なぜ、その国の誘客が観光の発展につながるのか。
2. その国の人には日本に何を求めているのか（具体的に）。
3. あなたは、なぜその方法が妥当であると思うのか、その理由や根拠を示す資料を用意しましょう。

その問題が生じている原因を分析しなければ解決方法は考えられません。
そのためには「調査」が必要です。

課題：自分で解決方法を考える

「原因」を解決する方法を考える。



国内外で生じている同じような「事例」を調べ、どのような取り組みや解決方法が採られているかを理解する。

それらをヒントにしながら、自分が決めた「事例」に関する解決方法を探る。

様々な事例の中から、原因を特定しやすい「事例」、資料や情報を探しやすい「事例」を選ぶ。

例：資料や新聞記事、ニュースが多いもの、実際に身の回りで起こっていて調査しやすいもの。

考えるポイント③マッピング

訪日外国人観光客を増やすことが観光の発展につながる

まずは、各国の訪日観光客数を調べてみよう

アジア（中国、韓国、ベトナム？）、ヨーロッパ（フランス、ベルギー、オランダ？）、アメリカ（アメリカ、カナダ、ブラジル？） etc.

ベルギーからの訪日観光客はどのくらいいるんだろう

調査・資料収集してみよう！

課題：国際観光学科

調査・資料収集してみよう！

Q.ベルギーからの訪日観光客はどのくらいいるんだろう？

⇒ベルギーは2019年の訪日観光客数が39,245人である

(出典：日本政府観光局

https://www.jnto.go.jp/jpn/statistics/since2003_visitor_arrivals.pdf)

⇒今後の訪日観光客数の伸び率に期待できる

⇒ヨーロッパ内での前年からの訪日観光客数の伸び率が14.1ポイントと増加傾向にあるが、ヨーロッパ内で見たとときに伸び率は5番目なので、伸びしろがあると考えられる

⇒「訪日ベルギー人観光客を増やすことが観光の発展につながる」と言えそう！

ベルギー人は日本に何を求めているのか

仮説①伝統文化・歴史に触れることではないか？

調査・資料収集してみよう！→検索「ベルギー 訪日目的」

ベルギー人は「古くからの伝統や慣習を非常に大切にする国民性」
(ベルギー王国大使館一等書記官・経済部長ブレント・ヴァン・タッセルさん、
<https://www.alic.go.jp/content/001154790.pdf>)

他国の伝統・慣習にも興味がありそう

課題：国際観光学科

ベルギー人は日本に何を求めているのか

仮説②日本食・スイーツを食べることではないか？

調査・資料収集してみよう！→検索「ベルギー人 訪日 食事」

食文化が近いフランス人訪日観光客は、他国の観光客と比較して、日本滞在中の飲食費にける割合・金額が多い

(<https://statistics.jnto.go.jp/graph/#graph--inbound--consumption--by--item>)

「美食の国ベルギーにあって、「いかに質の高い食事を取るか」ということが重要視されている」

(ベルギー王国大使館一等書記官・経済部長

ブレント・ヴァン・タッセルさん、

<https://www.alic.go.jp/content/001154790.pdf>)

食事への意識の高さがうかがえる

仮説①、仮説②を踏まえたうえで、課題解決案の提案

①の結論：他国の伝統・慣習にも興味がありそう

⇒①の解決案：ベルギー人に向けた観光先として、京都・奈良などの伝統的な歴史文化地区を提案する

②の結論：食事への意識の高さがうかがえる

⇒②の解決案：ベルギー人に向けた訪日動機として、日本食・スイーツを提案する

*このように考えられる根拠としては、前のスライドにあげたデータや滞日ベルギー人の発言が挙げられます。

1. 調べたことを書いただけ、にならないこと。
2. 「自分の主張」が必要です。
3. それを裏付けるためにデータを集める、ということをお忘れなくしてください。



今後のOCでの入試対策講座

- ◆6月26日（日）：テーマの選び方、取り組み方
- ◆7月17日（日）：調査・分析の進め方
- ◆8月21日（日）：レポートの書き方、まとめ方
- ◆9月18日（日）：試験当日対策

課題遂行型の評価のポイント



➤ 自分の考え方が述べられているか？

「調べたこと」を書くだけではダメです。「調べたこと」に基づいて、「自分は何を考えたのか」「自分の主張」を書きましょう。

➤ 自分の考え方の根拠となる「資料」や「データ」が示されているか？

「資料」や「データ」を用意することで、自分の考え方を明確に相手に示すことができます。資料やデータを集めて提示しましょう。現地調査など、自分で集めたデータを示すことも大変効果的です！

➤ 問題・課題に対する「答え」になっているか？

問題・課題にきちんと答えているか、主張に筋が通っているのか、を確認しましょう。

➤ プレゼンテーションで自分の考えをきちんと伝えることができているか？

人前できちんと相手に対して説明ができること、人の意見（質問）をしっかりと聞いて、自分の意見を言えるかどうか、を総合的に判断します。



課題遂行型の入試課題に正解はありません。皆さんの主張に筋が通っているか、が重要です。

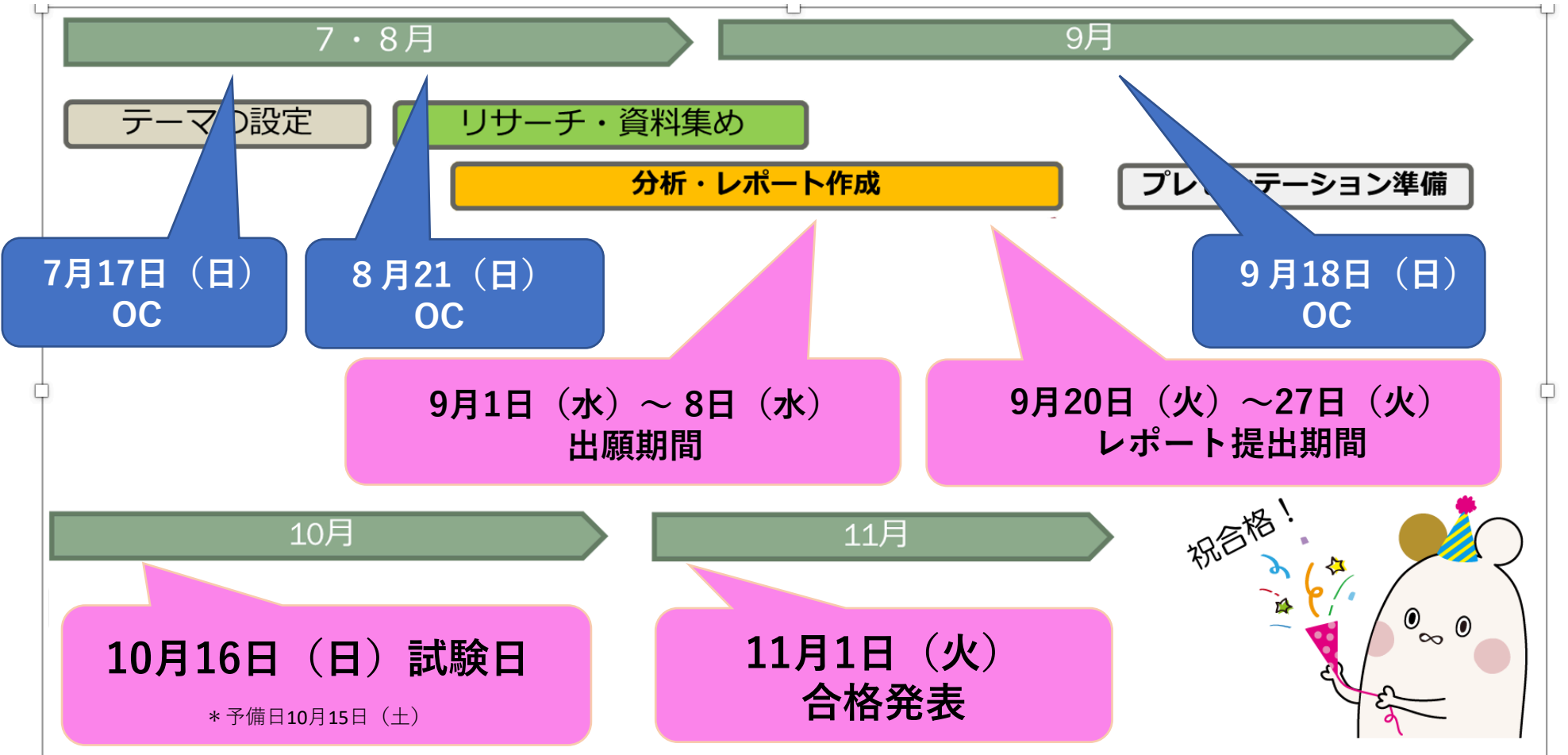
※本対策講座で取り上げた「訪日ベルギー人観光客を増やすことが、どのように観光の発展につながるか」の問題は、実際には、ご自身の総合型入試の課題として取り扱わないようにしてください。取り扱った場合は評価が低くなります。



合格までの スケジュールと準備



合格までのスケジュールと準備



次回の入試（課題遂行型）

対策講座の予告



8月21日（日）の講座では

レポートの書き方・まとめ方

をお話しします。

▶次回までに、資料集めと分析を始めておくと良いと思います。



今後のOCでの入試対策講座


◆6月26日（日）：テーマの選び方、取り組み方

◆7月17日（日）：調査・分析の進め方

◆8月21日（日）：レポートの書き方、まとめ方

◆9月18日（日）：試験当日対策

←
次回



国際学部の入試に
関するご質問

ぜひ、kokusai-sogo@bunkyo.ac.jpに
ご相談ください。

次のオープンキャンパスで
お会いしましょう。

国際学部
オリジナルHP



- * お問い合わせの際には、「**志望学科**」「**氏名**」「**高校名**」を明記してください。
- * 回答はメールを送信していただいたアドレスに返信しますので、受信制限などを解除して、文教大学からのメールを受信できるようにしておいてください。

